

みんなが気持ちよく暮らせるまちづくり マナーを守って、きれいな環境

【問合わせ】環境課 ☎21-4001

『犬のふん』は 必ず持ち帰りましょう！

ふんの放置は、街の美観を損ない、悪臭は周囲の人たちを不快にします。

ふんの後始末は 飼い主の責任です！

散歩時には、ビニール袋などを持参し、後始末をしましょう。

散歩時の注意

犬はリード(伸びるものは使用に注意が必要です。)で繋ぎましょう。通行人に飛びつくなど、思わぬ事故につながる可能性があります。



『ごみのポイ捨て』は 絶対にやめましょう！

ごみのポイ捨ては、街の美観を損ないます。特に「たばこの吸い殻」は最も多く、火災の原因にもなり危険です。

資源となる「空き缶」、「空きびん」などは、正しく分別して、リサイクルしましょう。



屋外でたばこを吸う場合は、灰皿のある場所で吸うか、携帯用の灰皿を使用しましょう。

所有地の草刈りや樹木の剪定を行いましょう！

現在利用していない所有地などの適正管理も所有者の責任において実施してください。定期的な草刈りや樹木の剪定で、良好な生活環境を維持しましょう。雑草や樹木の管理を放置すると、右記の状況となり近隣の迷惑になります。

- ①伸びた枝などが隣接地に侵入
- ②害虫や蛇が発生
- ③蜂が巣を作る
- ④火災や廃棄物の不法投棄を誘発

野良猫への『無責任なエサやり』はやめましょう！

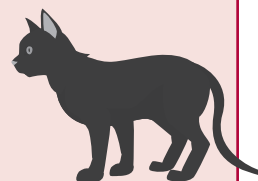
「かわいそう」という理由で野良猫にエサを与えると、その猫が地域に住み着くだけでなく、他の野良猫も集まってきます。また、不幸な子猫も次々と生まれ、野良猫の増加につながります。

【個人でできる野良猫への対策】

猫がいつもいる場所や、ふん尿をする場所に、繰り返し以下の方法をお試しください。

- ・「木酢液」、「食用酢」、「塩素系漂白剤」を水で薄めたものをまく。
- ・コーヒー滓(かす)、柑橘類の皮を置く。

※あくまで一例であるため、効果が現われない場合もあります。



地域で「地域猫活動(野良猫対策)」に取り組みませんか？

地域猫活動とは、住民などが、地域の承諾のもと、野良猫に不妊去勢手術を行い、その後、エサの管理やふんの清掃などを地域の方々と協働で行っていくことで、地域の野良猫を減らしていく活動です。